

新型コロナウイルス感染拡大防止について 2022年度版

新日本スポーツ連盟宮城県連盟

☆大会開催の中止・延期・出場が出来ない条件について

- ① 国・都道府県に緊急事態宣言・蔓延防止措置等重点措置が発令された場合、要請内容により、中止・延期を検討する。
- ② 宮城県・仙台市で、感染者数が大幅に増加した場合、中止・延期を検討する。
- ③ 所属先において、競技会参加の了承が得られない場合、出場は認められない。

☆参加者の基本的な注意事項について

- ① マスクを持参し、運動時以外は原則としてマスクを着用すること。
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ③ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（2 m以上が望ましい）を確保すること。
- ④ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑤ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑥ 3密（密閉・密集・密接）を避けること。
- ⑦ 握手・ハイタッチなど、選手間での接触は控えること。
- ⑧ タオルの共用はせず、「マイタオル」を使用すること。
- ⑨ 唾・痰を吐く行為は極力避けること。
- ⑩ 飲食は指定場所でとり、残ったドリンク等は指定場所以外（走路等）に捨てないこと。また、ごみは各人で持ち帰ること。
- ⑪ 熱中症対策に十分注意し、こまめな水分補給及び、適宜マスクを外すこと。
- ⑫ 入退場の際はゲートで手指消毒を行うこと。
- ⑬ 決められた入場ゲート・退出ゲートを使用し、関係者の誘導に従うこと。
- ⑭ 観戦席等を利用する際は、間隔を空けること。
- ⑮ 競技を終えた参加校・参加者は速やかに帰宅すること。

☆安全な大会運営のために

- ① 競技者は大会開催日の2週間前を健康観察期間とし、「大会前：自己管理用」に基づいた体調管理を行って下さい。また、大会要項に提出の指示がある場合は全ての競技参加関係者の提出を必須とします。

- ②各所属の責任者が、競技者及びチームスタッフの健康状態を確認し、把握願います。
- ③体調管理チェックシートを提出しない場合は、競技者及びチームスタッフの会場への入場を認めません。
- ④大会後 2 週間を健康観察期間とし、「大会後：自己管理用」に基づいた体調管理を行って下さい。尚、新型コロナウイルス感染が判明した場合は速やかに大会主催者に連絡願います。
- ⑤大会終了後、来場者全員は、所定の体調管理チェックシートを 1 か月間保管願います。
- ⑥以下の事項に該当する場合、出場・来場を辞退して下さい。
 - 当日の体温が 37.5℃を超え、強い倦怠感と息苦しさなどがある場合。
 - 同居人・身近な知人が感染している、若しくは感染が疑われる状況下にある場合。
 - 直近 2 週間に政府から入国制限・入国後の経過観察を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - 大会開催日の 3 日前の時点で PCR 検査または抗原検査などで陽性反応が確認された場合。
 - 体調管理チェックシートの症状に該当する場合（但し、PCR 検査などで陰性が確認できた場合、出場・参加を認める）。
 - インフルエンザ等、新型コロナウイルス以外の感染症の疑いがあるとき。

☆個人情報の取扱について

体調管理チェックシートは、競技大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する為、参加者の健康状態を確認する事を目的とします。大会会場にて感染症患者、またはその疑いのある方が発見された場合、必要範囲内で管轄の保健所等に提供する事があります。尚、保管 1 か月経過後、適切な方法にて処分廃棄致します。

以上

感染者が発生した場合の対応

仙台市・宮城県 受診・相談センター
[連絡先: 022-398-9211 \(24H\)](tel:022-398-9211)

